

媒体名	化学工業日報
掲載日	2012.10.26

田町ビル、屋上緑化庭園で保育園児がサツマイモ掘り。三菱重工グループの田町ビルはこのほど、都内港区に所有するビルに地元の保育園児を招き、屋上緑化庭園でサツマイモ掘りを開催した。環境学習の機会を提供するとともに、港区関係者との地域交流を深めるのが目的。園児約30人は、屋上緑化の仕組みや効果について説明を聞いた後、イモを収穫した。その後は蒸かしイモを試食し、収穫したイモをお土産を持ち帰った。



2009年11月に初めてサツマイモ掘りを開催して以来、秋のサツマイモ掘りでは今回で4回目となる。同社では毎年初夏に屋上緑化庭園でのイチゴ狩りも開催している。

会場となった屋上緑化庭園は、JR田町駅前の賃貸ビル「第一田町ビル」にある。本格的な屋上緑化に向け、09年5月から5年間の実験に取り組んでいる。

媒体名	電 気 新 聞
掲載日	2012.10.26

## 屋上緑化庭園でイモ掘り MH1

三菱重工グループの田町ビル（東京都港区、加藤千之社長）は24日、港区に所有する賃貸ビル「第一田町ビル」の屋上緑化庭園で、地元保育園児を招いたサツマイモ掘りを開催した。園児たちに行楽を兼ねた環境学習の機会を提供するともに、地域との交流を深めるのが狙い。三菱重工グループはCSR（企業の社会的責任）活動の一環として2009年11月以降、毎年初夏と秋にイチゴ狩りとサツマイモ掘りを開催しており、今回が7回目となる。



園児たちはサツマイモ掘りを楽しんだ

第一田町ビルはJR山手線の田町駅前であり、本館屋上部分に219平方メートルの緑化庭園を開設。このうち約21・5平方メートルの「菜園」スペースを設け、サツマイモ（鳴門金時）100苗を植えて育ててきた。サツマイモは高い断熱効果が求められる夏場の緑被率が高く、秋には収穫の楽しさも味わえることから選定した。残りのスペースには芝生や人工培土による水耕栽培シス

## 秋の収穫 園児に笑顔

### 三菱重工グループ

テムを取り入れ、多様な植物を育てている。今回のサツマイモ掘りには、港区立芝保育園（宮本真弓園長）に通う園児約30人を招待。屋上緑化の仕組みや効果について、庭園の生育写真をなどの展示パネルを使って園児たちに説明。その後、田町ビル社員や保育園職員たちのサポートを受けながらサツマイモを収穫した。収穫したイモはその場でふかしたり、お土産として持ち帰るなど、園児たちは楽しいひとときを過ごした。

田町ビルは、港区が26年に25%の緑被率目標達成を掲げて進める緑化運動に参加している。第一田町ビルでの屋上緑化に加え、風力・太陽光発電設備なども導入し、ビル共用部の一部電力を賄っている。

さらに、ビル内の飲食施設では今年4月から、

太陽光発電を利用した「小型植物工場」（野菜栽培装置）を採用。同装置で栽培した新鮮な無農薬野菜を使った料理を提供している。